

1993年に発生した北海道南西沖地震以降の国内、国外の災害現場において救援・復旧・復興活動を行う。

NPO 法人国際ボランティア学生協会理事
せたがや防災 NPO アクション代表

特定非営利活動法人 国際ボランティア学生協会 (IVUSA)

1993年に生まれた大学生中心のNPO。国際協力、環境保護、地域活性化、災害救援、子どもの教育支援の5分野で「熱意は人を動かし、社会を動かす」をモットーに活動している。現在、3,600人の大学生が所属する日本最大級の学生団体。普段は大学単位で活動している。会員による選挙で選ばれた学生代表・クラブマネージャー・学生役員を中心に運営している。それを10人の専従スタッフがバックアップ。

会員に対し、社会理解・応急救命・マネジメント等の研修を実施している。

2019年台風19号|世田谷での活動

せたがや災害ボランティアセンターと連携し、発災後最初の土曜日・日曜日に大学生100名規模で被災地域内のローラーヒアリング活動を行った。

被災地域住民に災害ボランティアセンターの周知と、被災家屋の応急処置を行わないと、床下など“見えないところ”の被害が悪化することなどを説明し、ボランティアニーズの回収を行った。

また、IVUSAのメンバーは、ボランティアセンターに集められたニーズのうち、大人数が必要なもの、技術介入が必要なものなどを中心にボランティア活動を受け持った。

活動終了後、依頼カード、活動終了報告書など災害ボランティアセンター書式にて、活動結果や引継ぎ事項など報告業務を行った。

世田谷での活動の様子 ローラーヒアリング活動



活動の様子



技術支援作業の様子

